



ご先祖様はお殿様!?

10月31日(金)

弥生時代末期に作られたとみられる方形周溝墓^{ほうけいしゅうこうぼ}や室町時代の堀などが見つかった妻木平遺跡の発掘現場を、妻木小学校6年生57人が見学しました。

調査員から「墓や堀があるということは、このあたりに有力者が住んでいた証拠」という説明を聞いた児童たちは、発掘された皿などの出土品を見ながら、遠いご先祖様の生活を思い浮かべているようでした。



伝統の技に触れる

11月1日(土)・2日(日)

毎年恒例の下石どえらあええ陶器祭りが、下石陶磁器工業協同組合周辺で2日間にわたり開催されました。あいにくの天気でしたが、訪れた来場者は、窯元めぐりやもろ板陶器市でお気に入りの品を買い求めていました。また、メイン会場のステージでは、12人の匠が菊練りや手びねりなどの技を披露する「手技ライブ」や、太鼓や箏曲の演奏などが行われ、会場を盛り上げました。



自然の中で楽しむ

11月8日(土)

平成28年に岐阜県で開催される第70回全国レクリエーション大会のプレイベントとして、「第2回ウォークラリーin陶史の森」が開催されました。市民ら約100人が、陶史の森内に設置されたクイズを解きながら園内をウォーキング。その他、いこいの広場では様々なレクリエーションを体験するなど、自然の中で元気いっぱい体を動かしました。



いざという時に動けるように

11月16日(日)

駄知町4号・5号・39号町内会で、局地的集中豪雨を想定した土砂災害避難訓練が実施され、対象地区の住民や、地元の消防団員ら約270人が参加しました。午前9時に流された避難開始の放送を合図に、避難場所であるあま池保育園に向かって避難しました。また、到着後は町内ごとに分かれて意見交換会を行い、危険箇所や避難経路などについて確認しました。

おいしいお茶をいただいでほしい

11月4日(火)

土岐津中学校で抹茶教室が開かれ、1年生80人が参加しました。講師の方から茶道の作法を習うのと同時に、相手をもてなす心の大切さを学びました。

生徒らはもてなしの心を学んだ後、気持ちを込めてたてたお茶を、以前陶芸教室で自分たちが作った茶わんを使い友達に振る舞いました。



Voice

作法は少しくらい間違えてもいいのです。おいしくいただいてもらうために、相手の事を気遣い、一生懸命やるのが大事。それが、一期一会の精神につながるのだと思います。



(講師)
柴田宗美さん



音楽ってこんなに楽しい

11月9日(日)・16日(日)

第43回土岐市民音楽祭が2週にわたって文化プラザで開催されました。このイベントには、合唱・合奏・吹奏楽の部、軽音楽・バンドの部あわせて41団体が出演。日頃の練習の成果を発揮して澄んだ歌声や熱のこもった演奏を披露し、会場全体が一体となって音楽を楽しんでいました。

